

調査票様式

平成24年度 福島県政世論調査 調 査 票

環境について

福島県の環境保全に関して総合的かつ長期的な目標及び施策の方向を定めた「福島県環境基本計画」の見直しを進めています。環境に対する県民の皆さまの意識についてお伺いし、今後の環境施策に役立ててまいります。

問1 あなたが特に関心を持っている環境問題は何ですか。
あてはまるもの2つまでをつけてください。

- 1 自然環境破壊、生物多様性の確保などの自然環境問題
- 2 地球温暖化などの地球環境問題
- 3 自動車排出ガスなどの大気環境問題
- 4 河川、湖沼、海域の水質汚濁などの水環境問題
- 5 ダイオキシン類、環境ホルモンなどの化学物質問題
- 6 最終処分場のひっ迫や資源の枯渇などの廃棄物・リサイクル問題
- 7 震災及び津波により大量に発生した災害廃棄物問題
- 8 放射性物質による環境汚染問題
- 9 その他（具体的に： _____）

問2 今回の計画の見直しでは、項目に放射性物質による環境汚染を加えることを検討しています。あなたが特に関心を持っている放射性物質による環境汚染は何ですか。
あてはまるもの2つまでをつけてください。

- 1 大気（降雨等を含む）
- 2 河川・湖沼
- 3 海域
- 4 地下水
- 5 土壌（公園、学校、自宅等）
- 6 森林
- 7 廃棄物（下水汚泥、焼却灰等）
- 8 野生鳥獣
- 9 その他（具体的に： _____）

問3 東日本大震災によって失われた身近な水環境について、あなたが特に回復を望むものは何ですか。あてはまるもの2つまでをつけてください。

- 1 安全で親しめる水辺地
- 2 安心な飲み水
- 3 海や河川、湖沼などの水のきれいさ
- 4 水辺地の風景の美しさ
- 5 地下水・湧水などの豊富な水量
- 6 その他（具体的に： _____）

問4 あなたは日頃の生活において、環境を守るために次のア～キの行動を実行していますか。または、今後実行したいとお考えですか。

それぞれ1～3の中で、あてはまるもの1つにをつけてください。

	実行している	今後実行したい	今後もしない 実行した
ア 照明、電気器具のこまめなスイッチオフの実行、省電力機器への買い換えなど、節電を心がけている	1	2	3
イ 自動車の運転時にアイドリングストップなどのエコドライブを心がけている	1	2	3
ウ ごみの減量化やリサイクルを心がけている	1	2	3
エ 買い物の際にマイバッグを使用している	1	2	3
オ 環境に配慮した商品の購入など、環境にやさしい買い物を心がけている	1	2	3
カ 三角コーナーに水切り袋を設置したり油をそのまま流さないなど、家庭からの生活排水に気をつけている	1	2	3
キ 地域や職場等において、率先して環境保全活動を実践している（呼びかけている）	1	2	3
その他、環境を守るために心がけていることがあれば記入して下さい。 ()			

水に関する意識について

福島県は、雄大な猪苗代湖や大小さまざまな裏磐梯湖沼群、全国河川水質ランキングトップの荒川をはじめ、豊かで良好な水環境を有しており、四季折々に水と緑が織りなす風景など、数々の「水」の恵みは、私達の共有の財産となっています。そこで、皆さまの「水」に対する思いなどをお伺いし、今後の施策に役立ててまいります。

問5 あなたの使っている水道の水源は何かご存じですか。

あてはまるもの1つにをつけてください。

1 知っている（水源の河川やダム名まで知っている）
2 ある程度知っている（水源が河川などであることは知っている）
3 知らない
4 水道は使っていない（井戸水や湧水など自家水源）

問6 あなたは、水についての心配や不安を感じたことはありますか。
あてはまるものにいくつでもをつけてください。

- | | | |
|----|-----------------------|---|
| 1 | 水道水の水質悪化 | |
| 2 | 環境の悪化による水生動植物の減少 | |
| 3 | 河川などの水質の悪化 | |
| 4 | 災害時の飲料水の確保 | |
| 5 | 河川水や井戸水などの水道水源の枯渇 | |
| 6 | 少雨による水不足の発生 | |
| 7 | 集中豪雨など、雨による災害の発生 | |
| 8 | 地盤沈下を伴うような地下水の過剰なくみ上げ | |
| 9 | 放射性物質による水や水生生物の汚染 | |
| 10 | その他（具体的に： | ） |
| 11 | 特にない | |

問7 あなたは、震災後、どのような場所で水に触れて水と親しんでいますか（水遊びや魚釣りなどを含む）。
あてはまるものにいくつでもをつけてください。

- | | | | | |
|---|-------|---|-----------|---|
| 1 | 身近な河川 | 6 | 水田 | |
| 2 | 溪流、滝 | 7 | 海 | |
| 3 | 公園 | 8 | その他（具体的に： | ） |
| 4 | 湖沼、沼 | 9 | 特にない（理由： | ） |
| 5 | 水路、お堀 | | | |

問8 あなたは、震災により、水との触れ合い方に変化はありましたか。
（水遊びや魚釣りなどを含む）
あてはまるもの1つにをつけてください。

- | | | |
|---|------------------|---|
| 1 | 特に変わらない | |
| 2 | 水と触れ合う機会が減った（理由： | ） |
| 3 | 水と触れ合う機会が増えた（理由： | ） |
| 4 | 水辺に近寄りたくなくない（理由： | ） |

問9 あなたは、震災後、「水」に関わる地域活動やボランティア活動に参加していますか。あてはまるものにいくつでもをつけてください。

- | | | |
|----|---|---|
| 1 | 水質調査や水生生物調査などの調査活動 | |
| 2 | 河川や水路のゴミ拾いなどの美化活動 | |
| 3 | 河川や水路の草刈りなどの管理活動 | |
| 4 | 水辺の生き物の保護活動や観察会 | |
| 5 | 水についての勉強会や交流会 | |
| 6 | 水に関するお祭りやシンポジウムなどのイベント | |
| 7 | 植林や水源地域の森林を守る活動 | |
| 8 | その他（具体的に： | ） |
| 9 | 参加していない（理由： | ） |
| 10 | 以前は「水」に関する地域活動やボランティア活動に参加していたが、震災後は参加していない（理由： | ） |

問10 あなたは、将来にわたって水を利用していくために、自分で取り組みたいと思っていることがありますか。あてはまるものにいくつでも をつけてください。

- 1 水を汚さないよう生活排水に注意する
- 2 水を無駄に使わない
- 3 川や湖のごみ拾いなど水環境の保全活動に参加する
- 4 河川や水路にごみを捨てない
- 5 森林を整備する活動へ参加する
- 6 地域の身近な小川や水路の清掃などに参加する
- 7 水環境や保全活動を行う基金などへ募金する
- 8 水環境や水問題について学習する
- 9 放射性物質の除染活動に参加する
- 10 その他（具体的に： _____)
- 11 特になし

子育て支援策について

福島県では、社会全体で子育てを支援するという理念の下、うつくしま子ども夢プラン（後期行動計画）に基づき、各種子育て施策を総合的に推進しています。

今般の東日本大震災・原発事故は、子育て環境に大きな影響を及ぼしています。現状を踏まえプランを見直し、効果的な子育て施策を推進するために、県民の皆さまのご意見をお伺いします。

問11 子育て環境の整備について、重要だと思うものは何ですか。
特に重要と思うもの3つまで をつけてください。

- 1 小児医療・保健体制の充実
- 2 現金給付、減税、奨学金制度など、子育て世帯に対する経済的支援
- 3 子どもの医療費や保育料の無料化・軽減化
- 4 保育所、学童保育、児童館などの施設整備・内容の充実
- 5 一時預かり、夜間保育、休日保育など、多様な保育の充実
- 6 子育てに関する身近な相談の場・交流の場の提供
- 7 子どもの心のケア体制の充実
- 8 育児休業や労働時間の短縮、家事・育児の男女共同参画など子育てと社会参加の両立のための環境づくり
- 9 犯罪などのない安全な生活環境の整備
- 10 子育て家庭を社会全体で応援する雰囲気作り・意識啓発
- 11 その他（具体的に： _____)

問12 子どもの放射線への対応策について、重要だと思うものは何ですか。
特に重要と思うもの3つまで をつけてください。

- 1 放射線量の詳細で正確な情報提供
- 2 子どもの内部被ばく検査
- 3 空間線量計の配付
- 4 学校等子どもの生活範囲の徹底した除染
- 5 線量の低い地域へ子どもを連れ出す定期的な活動
- 6 放射線を気にせずに子どもが遊べる屋内施設の整備
- 7 発達段階に応じた放射線教育の実施
- 8 長期にわたる子どもの健康の維持管理を担う体制づくり
- 9 学校給食等の検査体制の充実
- 10 県外に避難している子育て世帯同士の交流の場の提供や情報提供
- 11 その他（具体的に： _____)

青少年の健全育成について

少子高齢化の急速な進行やインターネットを始めとする情報化の急激な進展など、青少年を取り巻く社会環境は大きく変化してきており、次代を担う青少年が夢を抱き、たくましく健やかに成長できるよう育てていくためには、行政、家庭、学校、そして地域が連携して、取組を進めていく必要があります。

問13 あなたは、一般的に「地域の養育力」(「地域の養育力」については、参考をご覧ください)は低下していると思いますか。
あてはまるもの1つに をつけてください。

- | | |
|----------|---------|
| 1 低下している | 3 変わらない |
| 2 向上している | 4 わからない |

参考 「地域の養育力」とは

ここでは、地域が、そこに住む青少年の人格や社会性を形成する力とします。例えば、地域のお祭りや近所づきあいなどを通して、青少年が地域の伝統や慣習、常識などを学ぶとともに人づきあいなどの社会性を身につけるようなことです。

問14 子ども(主として小学生・中学生)を健やかに育むために、あなたが地域で特に力を入れるべきと考えるものはどれですか。
あてはまるもの3つまで をつけてください。

- | |
|---------------------|
| 1 礼儀やしつけを教える |
| 2 異なる年齢の人たちとの交流 |
| 3 子どもの安全を確保するための活動 |
| 4 地域の歴史や文化を学ぶ機会 |
| 5 自然とふれあう機会や体験 |
| 6 スポーツや文化など個性を伸ばす活動 |
| 7 保護者や地域住民の地域活動への参加 |
| 8 保護者や地域住民の学校行事への参加 |
| 9 学校施設の地域への開放 |
| 10 学力を伸ばす活動 |
| 11 その他(具体的に:) |

問15 あなたが、中学生・高校生の非行を防ぐための方法として、特に重要であると考えられるものは何ですか。
あてはまるもの3つまで をつけてください。

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1 親がしつけに力を入れる | 6 大人が手本になる |
| 2 親子のふれあい時間を確保する | 7 地域社会が中学生・高校生に関心をもつ |
| 3 暴力シーンなどを見せない | 8 社会のしくみを改める |
| 4 不健全図書類を見せない | 9 その他() |
| 5 ひとの子でも悪いことは注意する | |

問16 青少年が健やかに成長するために、行政が特に力を入れるべきと考える分野は何ですか。あてはまるもの1つに をつけてください。

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1 様々な体験活動の提供 | 5 職業能力開発・就業支援 |
| 2 家庭教育への支援 | 6 非行や性に関する有害な情報の規制 |
| 3 学校教育の充実 | 7 社会全体で青少年を育む意識の形成 |
| 4 地域の安全対策 | 8 その他() |

問17 あなたは、高校生が次のア～オをすることについて、どのように思いますか。それぞれ1～4の中であてはまるもの1つにをつけてください。

	法律等で禁止されているので絶対にいけない	少くはい、あるいは、たまには構わない	本人の考えに任せればよい	わからない
ア 酒を飲むこと	1	2	3	4
イ たばこを吸うこと	1	2	3	4
ウ 人に暴力を振るうこと	1	2	3	4
エ 万引きをすること	1	2	3	4
オ 遊ぶために深夜外出をすること	1	2	3	4

ユニバーサルデザインについて

福島県では、すべての人が安全・安心で快適に過ごすことのできる社会の形成を目指し、ユニバーサルデザインの考え方を推進しています。

県民の皆さまの認知度及び県民の皆さまの求める推進方法等をお伺いし、今後の各種施策に役立ててまいります。

問18 あなたは、ユニバーサルデザインという言葉について知っていますか。あてはまるもの1つにをつけてください。

- 1 言葉を知っており、考え方や意味もよく知っている
- 2 言葉を知っており、考え方や意味を少し知っている
- 3 言葉は聞いたことがあるが、考え方や意味は知らない
- 4 言葉自体知らない

問19 あなたが、県内で、ユニバーサルデザインの考え方を導入することが必要だと考えるのはどれですか。あてはまるものいくつでもをつけてください。

- 1 交通機関（バス、鉄道、タクシー）
- 2 公共・公益施設
- 3 住宅
- 4 商業施設、商店街
- 5 製品開発
- 6 サービスや情報の提供
- 7 教育（障がいのある方もない方も共に学ぶ環境づくり）
- 8 防災
- 9 人々の意識や、こころのあり方
- 10 その他（具体的に： _____)

問20 あなたは、県内でユニバーサルデザインを推進するために、どのようなことが重要だと思いますか。最も重要だと考えるもの3つまで をつけてください。

- 1 県が主体となって市町村や企業、特定非営利活動法人（NPO法人）などへ考え方を広める
- 2 交通機関、公共・公益施設、住宅、商業施設（そこでのサービスを含む）などで実践する
- 3 推進する組織を新しく作る
- 4 NPO法人や市民団体などが考え方を広め、実践していく
- 5 民間企業の取組に対して、行政が支援していく
- 6 復興に向けたまちづくりに考え方を生かす
- 7 大学・専門学校などで専門的な人材を育てる
- 8 小中学校や公民館などで授業や講座を実施する
- 9 その他(具体的に：)

問21 あなたは、ユニバーサルデザインに関する活動で、参加したいものがありますか。あてはまるものにいくつでも をつけてください。

- 1 フォーラムや講座、ワークショップなど
- 2 職場や家庭、地域でユニバーサルデザインの考え方を広める活動
- 3 高齢者や障がいのある方、小さな子ども連れの方への手助けやボランティア活動
- 4 地域の活性化や災害に強いまちづくりにユニバーサルデザインの考え方を反映させていく活動
- 5 ユニバーサルデザインの視点から、行政や事業者へ提案していく活動
- 6 特に参加したいと思わない
- 7 その他(具体的に：)

ジェネリック医薬品（後発医薬品）について

安価で良質なジェネリック医薬品（「ジェネリック医薬品」については、下記の 参考をご覧ください）の使用を拡大することは、患者の経済的負担を減らし、医療保険財政の効率化が図られることから、県ではジェネリック医薬品の使用促進に取り組むこととしております。

参考 ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは
先発医薬品（新薬）と有効成分や効能及び効果などが同一である医薬品です。
ジェネリック医薬品は先発医薬品に比べて開発費用が少なく済むことから、薬価（医療用医薬品の公定価格）が先発医薬品より低く設定されています。

問22 あなたは、「ジェネリック医薬品」を知っていますか。あてはまるもの1つに をつけてください。

- 1 名前も内容も知っている
- 2 名前は聞いたことがあるが、内容は知らない
- 3 知らない

問27 あなたは、犯罪等の被害者やその家族又は遺族に対して行われている下記の支援について、どの程度知っていますか。

それぞれ1～5の中であてはまるもの1つにをつけてください。

	内容まで知っている	あることは知っている	知らない
1 被害者参加制度（犯罪被害者や家族が、裁判に出席して被告人（加害者）に対して質問したり意見を述べるができる制度）	1	2	3
2 損害賠償命令制度（損害賠償の請求に関し、刑事裁判の結果を利用して、比較的迅速・容易に損害を回復できる制度）	1	2	3
3 犯罪被害給付制度（故意の犯罪によって死亡した被害者の遺族や、傷害や後遺障害を負った被害者本人に対して、国が給付金を支給する制度）	1	2	3
4 公費負担制度（事実を立証するために必要な診断書等の経費や、性犯罪被害者に対する初診料や緊急避妊薬の処方費用、性感染症検査費用等を警察が公費で負担する制度）	1	2	3
5 被害者連絡制度（一定の事件事故の被害に遭った被害者、家族に対し、警察官が捜査の状況、犯人を逮捕したことや、犯人は誰なのか、犯人はどのような処分を受けたか、送致した検察庁名などを捜査に支障がない範囲で知らせる制度）	1	2	3

問28 あなたは、犯罪等の被害者やその家族又は遺族に対する支援として、どのような取組が必要だと思えますか。

あてはまるものにいくつでもをつけてください。

1 被害者が相談しやすい相談窓口の増設
2 被害者が一時的に利用する住居やシェルターなど保護施設の整備
3 家事支援、育児支援などの生活支援や就労支援
4 生活資金等の貸付制度の整備
5 犯罪被害者等への支援に関する情報の周知
6 民間被害者支援団体「(社)ふくしま被害者支援センター」の活用促進
7 特にない
8 わからない
9 その他（具体的に：)

問29 あなたは、県や市町村のような警察以外の地方公共団体が、犯罪等の被害者支援を行うことについて、どのように思いますか。

あてはまるもの1つにをつけてください。

1 県民の生活に身近な行政主体である県や市町村も積極的に取り組むべきである
2 被害者支援は、国が取り組むべきものである
3 被害者支援は、警察が取り組むべきである
4 わからない

安全で安心な県づくりについて

福島県では、「福島県安全で安心な県づくりの推進に関する条例」に基づき、真に安心できる暮らしの実現に向けて各種施策を行うこととしています。県民の皆さまは「安心」をどのように実感しているのかお伺いし、今後の安全安心に関わる各種施策に役立ててまいります。

問30 次にあげた(ア)～(シ)の項目について、あなたは現状をどのように感じていますか。それぞれ1～5の中であてはまるもの1つに をつけてください。

	はい	「はい」 どちらかと言えば	どちらとも言えない ・該当しない	「いいえ」 どちらかと言えば	いいえ
ア あなたは、県の安全で安心な県づくりの推進に関する条例とその基本計画について知っていますか。	1	2	3	4	5
イ あなたの住む地域は、水害、地震、火災などの災害に対して備えが充実した安心できる地域ですか。	1	2	3	4	5
ウ あなたは、犯罪にあうことへの不安を感じることなく安心して暮らしていますか。	1	2	3	4	5
エ あなたは、自分の周囲は児童、配偶者、高齢者、障害がい者などに対する暴力がなく、安心して暮らせる環境だと思いませんか。	1	2	3	4	5
オ あなたは、交通事故にあうことや起こすことへの不安を感じることなく安心して暮らしていますか。	1	2	3	4	5
カ あなたは、あなたや家族の病気についての知識をお持ちですか。	1	2	3	4	5
キ あなたは、献血や臓器提供などに参加していますか。	1	2	3	4	5
ク あなたは、毎日の食生活において、食品の安全に不安を感じることなく安心して暮らしていますか。	1	2	3	4	5
ケ あなたの住む地域は、水や大気など環境汚染に関して安全な生活環境だと思いませんか。	1	2	3	4	5
コ あなたは、犯罪や交通事故の犠牲者やその家族が被害から立ち直り、平穏な生活を送るための支援活動((社)ふくしま被害者支援センターなど)があることを知っていますか。	1	2	3	4	5

県総合計画について

福島県では、東日本大震災からの復興と新生ふくしまの創造に向けて、県の最上位計画である総合計画の見直しをしています。

計画の取組に関連した以下の項目について、県民の皆さまの考えをお聞きし、総合計画の改定内容に反映してまいります。

問3 1 次にあげた(ア)～(セ)の項目について、あなたは現状をどのように感じていますか。それぞれ1～5の中であてはまるもの1つに をつけてください。

	はい	どちらかと言えば「はい」	どちらとも言えない・該当しない	どちらかと言えば「いいえ」	いいえ
ア あなたは、福島県内で子育てを行いたいと思えますか(あなたが親の立場に立ったと仮定してご回答願います)。	1	2	3	4	5
イ あなたは、福島県の教育環境に満足していますか(あなたが親の立場に立ったと仮定してご回答願います)。	1	2	3	4	5
ウ あなたは、文化活動やスポーツ活動に積極的に参加していますか(鑑賞を含む)。	1	2	3	4	5
エ あなたは、住民やNPOなどによる地域活動に積極的に参加していますか。	1	2	3	4	5
オ あなたは、自然と伝統が残る農山漁村地域を大切にしたいと思えますか。	1	2	3	4	5
カ 県は、原子力災害の被災地域の復興・再生に向けて、十分な取組を行っていると思えますか。	1	2	3	4	5
キ あなたは、県内に魅力を感じる企業があると思えますか。	1	2	3	4	5
ク あなたは、地元産の食材を積極的に使用していますか。	1	2	3	4	5
ケ あなたは、日常生活で、再生可能エネルギー(太陽光など)の利用を進めたいと思えますか。	1	2	3	4	5
コ あなたは、現在の職業や仕事に満足していますか。	1	2	3	4	5
サ あなたには、国内外の友人・知人に対して、自信を持って紹介できる地元の資源(自然、特産品、観光、文化など)がありますか。	1	2	3	4	5
シ あなたの住む地域は、交通ネットワークや情報基盤が十分に整備された地域ですか。	1	2	3	4	5
ス あなたは、生活習慣病などの対策のため、健康診断を受診していますか。	1	2	3	4	5
セ あなたの住む地域は、身近なところで、必要な医療を受けることができる地域ですか。	1	2	3	4	5

	はい	どちらかと言えば「はい」	どちらとも言えない・該当しない	どちらかと言えば「いいえ」	いいえ
ソ あなたの住む地域は、家庭や身近な施設で、必要な福祉サービスを受けることができる地域ですか。	1	2	3	4	5
タ あなたは、食品や日用品など、消費生活に関して不安を感じることなく、安心して暮らしていますか。	1	2	3	4	5
チ あなたの生活空間は、放射線から安心して暮らすことができる空間ですか。	1	2	3	4	5
ツ あなたは、大規模災害に備えて、避難場所の確認や食料の備蓄などを行っていますか。	1	2	3	4	5
テ あなたの住む地域では、女性の社会参画が進んでいると思いますか。	1	2	3	4	5
ト あなたは、日頃、人と人の支え合いや絆を実感していますか。	1	2	3	4	5
ナ 福島県は、自然が豊かで、美しい景観を有する県であると思いますか。	1	2	3	4	5
ニ あなたは、日頃、省エネルギーや地球温暖化防止を意識した取組を行っていますか。	1	2	3	4	5

問3 2 震災後、あなたが農林水産物の購入や食生活において、以下の行動のうち実践しているまたは実践したいと考えていることはありますか。
あてはまるものにいくつでも をつけてください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 国産の食材を積極的に購入する 2 県産の食材を積極的に購入する 3 放射性物質の検査結果がわかるもののみ購入する 4 ごはんを中心とした日本型食生活の実践 5 米を原料とするパンや麺など米粉製品を積極的に利用する 6 食べ残しを減らすなど食品の廃棄を減らす |
|---|

問3 3 あなたが本県の農山漁村に期待することは何ですか。
あてはまるものにいくつでも をつけてください。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 農山漁村の中で、地域の人々が働き、生活する場 2 食料を生産する場 3 多種多様な生物が生息できる環境としての役割 4 農林漁業の作業体験等を通じた教育の場 5 水資源のかん養や土砂崩れ・洪水などを防止する役割 6 伝統文化を保存・承継する役割 7 農山漁村の景観による癒し、レクリエーションの場 8 滞在型体験農園などの活用による二地域居住 9 その他（具体的に： _____） |
|--|

